

2024年9月17日（火）
愛知県公立大学法人 愛知県立大学
担当 学術情報部 研究支援・地域連携課
三宅・稲生
電話 0561-76-8843
E-mail kenkyu@bur.aichi-pu.ac.jp

愛知県立大学 2024年度グローバル学術交流事業 今求められる学力と学びとは？ ーコンピテンシーに基づく教育をグローバルに問うー

開催のお知らせ

愛知県立大学では、グローバル人材育成を目指し、グローバル学術交流事業を実施しております。その取組のひとつで、教養教育科目講義の一環として国内外から著名な研究者をお招きし、学外にも開かれた講演会を開催しています。今年度は以下のとおり開催いたしますので、是非、貴社にてお取り上げいただきますとともに、ご取材いただきますようお願い申し上げます。

【概要】 OECD DeSeCoのキー・コンピテンシー（主要能力）概念（※1）を1つの契機として、日本では幅広い文脈で「新しい〈能力〉」論が取り沙汰されてきました。大学等での教育では「学士力」（※2）などが、小学校・中学、高等学校での教育では「資質・能力」が、幼児教育では幼児期の終わりまでに育てほしい幼児の「10の姿」が、教育・保育のキーワードとなり、改革が進められました。このような「能力（コンピテンシー）に基づく教育」を超えた「今求められる学力と学び」（コンピテンシーに基づく教育の次の教育の在り方）をグローバルな視点から検討し、次世代の教育の方法を模索することを目的として、3回シリーズの講演会を開催します。

※1 「キー・コンピテンシー概念」：OECD（経済協力開発機構）が1999年～2002年にかけて行った「能力の定義と選択」（DeSeCo）プロジェクトの成果で、多数の加盟国が参加して国際的合意を得た新たな能力概念。

※2 「学士力」：大学の学部教育課程の共通の「学習成果」に関する参考指針

＜第1回＞ 2024年10月19日（土）13:00～15:00

タイトル：「アメリカにおけるコンピテンシーに基づく教育の展開と課題」

講師：石井 英真 氏（京都大学大学院教育学研究科・准教授）

＜第2回＞ 2024年10月30日（水）12:50～14:50

タイトル：「ドイツにおけるコンピテンシーに基づく教育の展開と課題」

講師：吉田 成章 氏（広島大学大学院人間社会科学研究科・准教授）

＜第3回＞ 2024年12月14日（土）10:00～12:30【同時通訳あり】

タイトル：「スペインにおけるコンピテンシーに基づく教育の展開と課題」

講師：Maria del Mar Sanjuan Roca 氏

（スペイン サンティアゴ・デ・コンポステーラ大学教育科学学部・准教授）

【会場】 愛知県立大学長久手キャンパス
学術文化交流センター地下1階 多目的ホール（対面会場・定員120名）
/オンライン（定員500名）

【交通アクセス】 東部丘陵線（リニモ）「愛・地球博記念公園」駅下車徒歩5分

【参加申込】 愛知県立大学地域連携センターWeb申込みシステム
（<https://www.bur.aichi-pu.ac.jp/renkei/koza/0014094.html>）

【参加費】 無料

【主催】 愛知県立大学 学術研究情報センター

※感染症の感染拡大や自然災害等により、イベント実施方法や内容等に変更が生じる場合は、本学地域連携センターウェブサイトにてお知らせいたします。



今求められる学力と学びとは？ ーコンピテンシーに基づく教育をグローバルに問うー

OECD DeSeCoのキー・コンピテンシー概念※1を1つの契機として、日本では幅広い文脈で「新しい〈能力〉」論が取り沙汰されてきました。そのため、大学等での教育では「学士力」※2などが、小学校・中学、高等学校での教育では「資質・能力」が、幼児教育では幼児期の終わりまでに育ってほしい幼児の「10の姿」が、教育・保育のキーワードとなり、改革が進められました。このような「能力(コンピテンシー)に基づく教育」を超えた「今求められる学力と学び」(コンピテンシーに基づく教育の次の教育の在り方)をグローバルな視点から検討し、次世代の教育の方法を模索することを目的として、3回シリーズの講演会を開催します。

※1「キー・コンピテンシー概念」:OECD(経済協力開発機構)が1999年~2002年にかけて行った「能力の定義と選択」(DeSeCo)プロジェクトの成果で、多数の加盟国が参加して国際的合意を得た新たな能力概念。
※2「学士力」:大学の学部教育課程の共通の「学習成果」に関する参考指針

第1回 アメリカにおけるコンピテンシーに基づく教育の展開と課題

2024 **10.19** 土
13:00~15:00

講師 石井 英真 氏 (京都大学大学院教育学研究科・准教授)

指定討論 石井 英真 氏 × 渡邊 眞依子 (愛知県立大学教育福祉学部・准教授)



日本の資質・能力ベースのカリキュラム改革を含め、国際的にコンピテンシー・ベースの改革が展開しています。その改革の実態は各国において異なりますが、一定の共通する方向性を見出すことができます。本講演では、米国のカリキュラム改革の歴史的展開の中に、コンピテンシー・ベースのカリキュラム改革のルーツを探り、その課題と展望を示したいと考えています。

第2回 ドイツにおけるコンピテンシーに基づく教育の展開と課題

2024 **10.30** 水
12:50~14:50

講師 吉田 成章 氏 (広島大学大学院人間社会科学研究科・准教授)

指定討論 吉田 成章 氏 × 大貫 守 (愛知県立大学教育福祉学部・准教授)



ドイツにおいて「学力」は様々な捉えられ方で議論されてきました。とりわけ2000年代以降は、OECDのキー・コンピテンシーとPISA調査の影響を受けて、コンテンツ(内容)志向からコンピテンシー(資質・能力)志向の教育改革が進行しています。本講演では、ドイツのコンピテンシー・ベースの教育改革の特質と実践への影響、そしてその帰結を提起します。

第3回 スペインにおけるコンピテンシーに基づく教育の展開と課題

2024 **12.14** 土
10:00~12:30

講師 Maria del Mar Sanjuan Roca 氏
(スペイン サンティアゴ・デ・コンポステーラ大学教育科学学部・准教授)

指定討論 Maria del Mar Sanjuan Roca 氏 ×
石井 英真 氏(オンライン) × 吉田 成章 氏(オンライン)



スペインにおける近年の主要な教育制度改革の1つにキー・コンピテンシーに基づく教育改革があります。本講演会では、スペインのコンピテンシーに基づく教育改革の動向とその帰結について報告するとともに、アメリカ及びドイツのコンピテンシーに基づく教育を研究する研究者を指定討論者に招き、広くディスカッションを行うことで日本の教育改革への示唆を得ることを目的とします。

対面(120名)・オンライン(500名)

会場: 愛知県立大学長久手キャンパス
学術文化交流センター地下1階 多目的ホール
[東部丘陵線(リニモ)「愛・地球博記念公園」駅下車徒歩5分]

愛知県立大学WEBサイトより
お申込みください。

※右のQRコードからアクセス可

<https://www.bur.aichi-pu.ac.jp/renkei/koza/0014094.html>



主催 愛知県立大学 学術研究情報センター

お問合せ 研究支援・地域連携課 メール:kenkyu@bur.aichi-pu.ac.jp